

ACIST NEWS

あいち産業科学技術総合センター
Aichi Center for Industry and Science Technology

NO.286

1

月号

2026年1月20日発行

●トピックス&お知らせ

- ・愛知県知事の年頭所感 新春を迎えて
- ・防錆技術講演会「優れた機能性を有した陽極酸化皮膜に関する技術開発の最前線」の参加者を募集します
- ・令和7年度「三次元 CAD 研修(CATIA 入門コース)」の参加者を募集します
- ・「製造現場のための DX 支援セミナー ～加工・計測におけるデータ・AI 活用～」の参加者を募集します
- ・新たに放射率測定器を設置しました

●技術紹介

- ・SEM観察における反射電子像
- ・微生物同定試験による食品の変敗原因の解明
- ・動物繊維について

<編集・発行> あいち産業科学技術総合センター 〒470-0356 豊田市八草町秋合 1267-1
<https://www.aichi-inst.jp/> TEL: 0561-76-8301 E-mail: acist@pref.aichi.lg.jp



◆愛知県知事の年頭所感 新春を迎えて

あけましておめでとうございます。

去年は、7月に「IG アリーナ」がついにグランドオープンしました。

また、「ジブリパーク」が開園から3年を、「STATION Ai」がグランドオープンから1周年を迎えたほか、「TechGALA Japan 2025」、「愛・地球博20祭」、国際芸術祭「あいち2025」を開催するなど、国内外から多くの方が愛知を訪れ、賑わいと笑顔に溢れた1年となりました。

そして、今年は、9月に「第20回アジア競技大会」が、10月には「第5回アジアパラ競技大会」が、いよいよ開幕を迎えます。

県民の皆様と一緒に、両大会を大いに盛り上げ、愛知を更に元気にしてまいりたいと思いますので、一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。

2027年の「アジア開発銀行年次総会」、2028年の「技能五輪国際大会」など、今後もビッグプロジェクトが目白押しです。

これらのプロジェクトを着実に進め、ここ愛知から、日本の成長を牽引してまいります。

また、人口減少・少子化対策を始め、社会基盤整備や農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、感染症対策、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様の生活と社会福祉の向上、次代の愛知を担う「人づくり」にも全力を注いでまいります。

引き続き、すべての人が輝き、未来へ輝く「進化する愛知」の実現に向け、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2026年元旦



愛知県知事 大村秀章



◆防錆技術講演会「優れた機能性を有した陽極酸化皮膜に関する技術開発の最前線」の参加者を募集します

産業技術センターでは、防錆技術講演会「優れた機能性を有した陽極酸化皮膜に関する技術開発の最前線」を開催します。

講演 1 では、複雑形状部材や各種アルミニウム合金において均一で高品質な酸化皮膜を形成できる新しい陽極酸化手法の一つである、プラズマ電解酸化(PEO)法について、原理、皮膜特性、適用事例を紹介いたします。

講演 2 では、陽極酸化処理に電解硫酸技術を活用することで薄い被膜で高い耐食性能を得ることができる技術を、更に本技術の硬質陽極酸化への応用による常温処理化及びCO₂排出低減について紹介します。

多くの皆様の御参加をお待ちしています。

○日 時 2026 年 2 月 26 日(木) 13:30~16:10

○内 容

【講演 1】

- ・プラズマ電解酸化皮膜の生成機構とその特徴
- ・講師：愛知工科大学 教授 近藤 敏彰氏

【講演 2】

- ・CO₂排出低減に向けた電解硫酸法による高耐食陽極酸化技術の開発

・講師：(株)アイシン 酒井 尚樹氏

ミクロエース(株) 永井 達夫氏

○会 場 産業技術センター 講堂

○定 員 50 名

○参 加 費 無料

○申込期限 2026 年 2 月 19 日(木)

●詳しくは https://www.aichi-inst.jp/sangyou/news/up_docs/260226bosei_kouenkai.pdf

●申込ページ <https://forms.gle/Kku6n5WKBLUoteD7>

●問 合 せ 先 講義内容について 産業技術センター 金属材料室 電話：0566-45-5645

お申込みについて 愛知工研協会 電話：0566-24-2080 FAX：0566-24-2575

E-mail：office@aichi-kouken.jp

◆令和 7 年度「三次元 CAD 研修(CATIA 入門コース)」の参加者を募集します

産業技術センターでは、モノづくり企業が自社製品開発力を向上し競争力を強化していくために重要な、三次元 CAD や CAE ツールといったデジタルツールの活用を支援しています。

この度、三次元 CAD「CATIA」の基本的な操作を学び、三次元設計の基礎技術を体験・習得する技術者育成研修を開催します。

航空業界を始め、多くの業界で用いられているハイエンド三次元 CAD「CATIA」の初歩的な操作を実習で学び、三次元設計の基礎技術を実際に体験、習得いただけます。

皆様の御参加をお待ちしております。

○日 時 2026 年 2 月 13 日(金) 13:00~17:00

○内 容 CATIA の概要説明、基本操作、ソリッドモデリング、構造解析等

○会 場 産業技術センター 1F

CAD/CAM 研修室

○申込方法 下記 URL から申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、FAX または E-mail にてお申込みください。

○定 員 5 名

○参 加 費 無料

○申込期限 2026 年 2 月 6 日(金) 17:00

●詳細・申込方法 <https://www.aichi-inst.jp/sangyou/>

●問 合 せ 先 産業技術センター 自動車・機械技術室 電話：0566-45-6904

FAX：0566-22-8033 E-mail：r7_3d-cad_kenshuu@aichi-inst.jp

◆「製造現場のための DX 支援セミナー ～加工・計測におけるデータ・AI 活用～」の参加者を募集します

近年、製造業を取り巻く環境は急速に変化しており、デジタル技術を用いた競争力の維持・強化や人手不足対応が求められています。DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進には、手法やその効果を理解した上で、システムの導入やデータ分析・AI の活用を行うことが重要です。

そこで、産業技術センターでは、製造現場での DX 事例を紹介するセミナーを開催します。

講演 1 では、聴診棒による感覚的な異常検査をポータブル振動計の異なる周波数帯域を同時に計測できる機能を用いて、数値化・傾向管理し DX 化する手法を解説します。

講演 2 では、工作機械の運転データやセンシングデータを活用した各種知能化技術と AI 活用技術を紹介し製造業で課題となる各種ロスを削減し、生産性改善に直結する効果について解説します。

皆様の御参加をお待ちしています。

○日 時 2026 年 2 月 20 日(金) 13:30～16:00

○内 容

【講演 1】

・聴診棒診断を DX する一振動の数値化・管理による技術伝承ー

・講師：(株)小野測器 小平 桂一氏

【講演 2】

・運転データ・センシングデータを活用した工作機械の知能化技術と AI による生産性向上

・講師：オークマ(株) 山本 誠栄氏

○会 場 産業技術センター 1 階 講堂

○参加費 無料

○定 員 50 名

○申込期限 2026 年 2 月 16 日(月) 17:00

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20260116-2.html>

●申込ページ <https://www.aichi-inst.jp/sangyou/other/seminar/>

●問 合 せ 先 産業技術センター 総合技術支援・人材育成室 電話：0566-45-5640

◆新たに放射率測定器を設置しました

三河窯業試験場では、企業の皆様の製品開発や品質管理を支援するため、放射率測定器を設置しました。

本測定器は、金属やセラミックスの熱の逃げやすさ(放熱性能)や、熱の伝えにくさ(断熱性能)の測定に使用します。測定器のヘッド部の半球面黒体炉から放射された赤外線を試料表面で反射させ、その量を測ることで放射率に換算します。常温での放射率を簡易に測定することが可能です。

当試験場では、本測定器による依頼試験(有料)を行っております。是非お役立てください。



放射率測定器の外観

放射率測定器の仕様等

装置名	放射率測定器
メーカー名	ジャパンセンサー(株)
形式	TSS-5X-3
導入年度	2025 年度
測定方式	赤外線検出による反射エネルギー測定方式
測定範囲	放射率 0.00～1.00
試料寸法	直径 40mm 以上の平板
測定波長	2～22μm
周囲温度	10～40℃ (室温)
依頼試験手数料	2,700 円 / 1 件

●詳しくは https://www.aichi-inst.jp/analytical/machine_search/463.html

●問合せ先 三河窯業試験場 電話：0566-41-0410